群馬県 支部だより

四万湖

お茶講の家

第47号

一般社団法人
表千家同門会
群馬県支部
〒370-0873
高崎市下豊岡町140-6
TEL.070-2902-2316
gunma_domonkai@omotesenke.jp

ご挨拶

表千家同門会群馬県支部長
小渕 優子

常日頃より和文化の伝統である茶道の神髄を探求されます表千家同門会群馬支部の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、本年二月には、真冬の衆議院議員選挙が行われ、短期日程に寒さも加わり、大変厳しい選挙となりましたが、お陰様をもちまして、無事に十期目の当選を果たすことができ、二十六年目の議員生活を継続させていただくことができました。これも偏に群馬県支部をはじめ、すべての関係者の皆様のご支援の賜と、改めまして感謝を申し上げます。

頂きましたご支援に対しましては、茶道の普及振興をはじめとする伝統文化の維持発展への支援など、様々な活動をもって必ずお返ししたいと思います。

昨今の頻発する自然災害、混沌とする世界情勢や経済状況の中では、一服のお茶のように、人の心を和ませ、社会を心豊かなものに導く効果があるものの大切さを再認識しております。

そのような中で、微力ではありますが、父母から引き継がせていただきました同門会の更なる発展に尽力させていただくことで、人の心を和ませることの一助となればと思っております。

結びに、本年が支部と皆様にとりまして、心豊かな一年となりますことをご祈念いたします。

【令和七年度】行事報告

叱寿表彰

令和七年度叱寿お祝いの会が五月二十五日（日）、国立京都国際会館に於いて開催されました。ますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。

本県受賞者は次の方々です。おめでとうございます。

・叱寿表彰者

加藤　英史、橋本　淑子、佐鳥　順子
佐藤三知子、市川由美子、田中　初子
久保　範子、片山きよ子

・支部表彰者

支部功労者　堀　千代子

第八回　市民講座

令和七年七月二十七日（日）、高崎市文化会館に於いて、「第八回茶の湯文化にふれる市民講座」が開催されました。

講師に千家十職塗師十三代中村宗哲氏をお迎えし、「茶の湯の塗り物づくり」のご講演をいただきました。

連綿と続く茶道家元との繋がりのお話や、スライドでは、ご家族や有志による合作も紹介されました。

当日は三〇五名の参加がありました。

第一回　茶の湯文化にふれる体験学習会

令和七年八月三日（日）、前橋市中央公民館に於いて、「はじめての茶道」と題して、前半は自分で抹茶を点てる体験会、後半は青年部による茶席体験を、四回に分けて、合計三十七名の参加者で行われました。

小さなお子さんの参加者も多く熱心に茶筅を振っていました。皆さん有意義なひとときを過ごされました。

教授者講習会

令和七年九月四日（木）、臨江閣に於いて、本部より岡崎英雄宗匠、池嶋謙一先生をお迎えして開催されました。

講義「風炉」
実技「炭点前」「続薄茶」
受講者　再受講の方を含め五十七名

午前は教本に沿って講義、午後は実技を受講しました。宗匠、先生より丁寧なご指導をいただき有意義な講習会でした。

支部茶会

令和七年十一月二十三日（日）、第四十二回支部茶会が臨江閣に於いて開催されました。

濃茶席―東毛地区―牧田孝子氏
薄茶席―高崎地区―長井弘子氏
茶席来場者は一八九名でした。

濃茶席

薄茶席

総会・一般講習会

令和七年十二月七日（日）、高崎市文化会館に於いて、本部より菅田行芳宗匠をお迎えして開催されました。

・総会

講話　「惺斎の話」

・一般講習会

課目　「花所望」「長緒」「薄茶」

受講者は、二七九名、有意義に終わりました。

総会で披露の左記の軸は、猶有斎宗匠ご襲名の記念で本部より頂戴いたしました。

資格者講習会

令和八年二月二十二日（日）、高崎市文化会館に於いて、本部より菅田行芳宗匠をお迎えして開催されました。

・課目

「初炭」

「薄茶」

「茶カブキ」

資料説明

受講者は、二八二名でした。

初釜

令和八年一月二十五日（日）、第三十三回初釜が高崎市の群馬県護国神社に於いて開催されました。
晴天に恵まれた穏やかな初釜日和の中、七十名の参加をいただきました。

濃茶席

濃茶席

点心

点心

薄茶席

令和七年度　青年部 行事報告

・令和七年度青年部総会・講演会
　講師　三宅秀和先生
　日付　令和七年六月二十九日（日）
　於　前橋中央公民館
・第一回　茶の湯文化にふれる体験学習会
　日付　令和七年八月三日（日）
　於　前橋中央公民館
・勉強会・研修旅行「組紐体験」
　講師　小林正江先生
　日付　令和八年二月十五日（日）
　於　小林きもの学院

令和八年度　青年部 行事予定

・令和八年度青年部総会
　日付　令和八年六月二十一日（日）
　場所　高崎市文化会館
・研修旅行・勉強会・青年部茶会（未定）
令和八年四月一日より新たな「表千家同門会青年部制度」が導入されます。詳細は「同門」一月号をご確認下さい。

令和八年度　第九回市民講座のお知らせ

・第九回　茶の湯文化にふれる市民講座
　講師　千家十職　土風炉・焼物師
　十八代　永樂善五郎氏
　日時　令和八年七月二十六日（日）
　於　高崎市文化会館
　入場料　一、〇〇〇円

本部よりお知らせ

■叱寿表彰について

令和九年度の叱寿表彰の対象者は左記の条件を満たされる方です。

一、昭和二十六年のお生まれで、
同門会に継続して二十年以上在籍（平成十九年以前に入会）の方

二、昭和二十五年以前のお生まれで、
同門会に継続して二十年以上在籍（平成十九年以前に入会）の方

一に該当する方は、京都にて執り行われる「叱寿お祝いの会」にて表彰を受けることができます。「叱寿お祝いの会」に出席できない方は、支部総会の席上にて表彰されます。

二に該当する方は支部総会の席上にて「叱寿表彰」を行います。

表彰をご希望の方は、ハガキに「叱寿表彰申請書希望」とし、次の項目を記入の上、本部事務局まで申請用紙をご請求ください。

◎記入項目

所属支部、会員番号、郵便番号、住所、氏名

なお、申請用紙については、令和八年十二月末日までに、本部事務局まで届けてください。

■不審菴文庫出版物ご案内

令和八年度支部総会では、本部講師より「即中斎」の話があります。

これに合わせて歴代家元冊子「即中斎」が発行されます。本シリーズは、歴代家元の事績を訪ねる同門会員必携の教材として、新たに刊行されています。

事務所よりお知らせ

■「新春のつどい」のご案内

長年にわたり開催されておりました「初釜」につきまして、令和八年度は「新春のつどい」として左記のとおり行います。

日　時　令和九年二月六日（土）
呈　茶　十時三十分～十二時
懇親会　十二時～十四時

場　所　ホテルメトロポリタン高崎

会　費　一二、〇〇〇円
本会の経費の一部は支部積立基金（令和二・三年特別措置）が使われております。

申込方法　ハガキ又はメール　一枚一名
表紙の住所又はメールアドレス宛に

▽記入内容

「新春のつどい申込書」
会員番号
氏名
社中名
郵便番号
住所
電話番号

メールの場合は件名に**「新春のつどい申込書」**と明記して下さい。

締　切　令和八年十二月二十五日（金）
参加の可否と詳細は令和九年一月二十五日（月）までにはがきでご連絡いたします。

多くの皆さまに新年のひとときを和やかにお過ごしいただける催しとして準備を進めております。お誘いあわせてお申込ください。

■表千家同門会入会申込書が新しくなりました

支部にもありますので必要な方はお申し付け下さい。

■令和八年四月一日より新たな「表千家同門会　青年部会員制度」が導入されます。

詳細は「同門」一月号をご確認ください。また、現青年部員と青年部に未加入の四十歳以下の同門会員の方は本部より案内が郵送されております。

青年部会員になるには入部の意思が必要です。自動的に青年部となるものではありません。

■令和八年度より、支部総会・一般講習会のご案内は片道はがきとなります。

届いた案内はがきが受講証となりますので、当日忘れずにご持参ください。

新役員の紹介

この度、左記の通り役員が本部より委嘱されましたのでお知らせいたします。（順不同）

支部長　小渕　優子
副支部長　星名　建市　中村　紀雄
副支部長(教)　長井　弘子
事務長　矢嶋　裕子
会計　原田　珠江　小暮のぞみ
幹事　新井実香子　篠原智恵子
岩丸　恵子　小山　正志
板橋　雅子　一ノ瀬佳代子
山口　光恵　井上　智太
島崎　等至　横堀理栄子
幹事補佐　正田　倫子　和田　洋子
森江　真弓　今井　幸子
高橋　恵子　山内真起子

一般社団法人表千家同門会 群馬県支部　令和6年度収支報告書

自　令和６年４月１日　至　令和７年３月31日

（単位：円）

収入の部		支出の部					
前年度よりの繰越	0	事業費	茶会費	3,230,854	支部事業費	会議費	57,361
本部交付金	2,852,000		茶道文化研究費	757,417		旅費交通費	496,860
講習会受託交付金	1,386,000		謝金	22,741		通信費	3,122
茶会収入	2,147,000		支部総会費	591,103		茶道具購入費	0
研修会収入	289,000		教授者講習会費	404,185		消耗品費	12,370
受取利息	2,141		資格者講習会費	608,585		印刷費	0
雑収入	39,120					地代家賃	354,720
支部積立基金（特別措置）	3,542,087					渉外費	0
支部積立基金（公益）	117,884					茶道普及費	13,600
						雑費	3,495
			小計	5,614,885		小計	941,528
		支部積立基金（特別措置）繰入					2,643,541
		支部積立基金（公益）繰入					1,130,202
		支出合計					10,330,156
収入合計	10,375,232	差引残高					45,076

※支部積立基金（令和２・３年特別措置）は支部茶会および支部初釜に使われております。

令和8年度 表千家同門会群馬県支部 行事予定

期日	名称	場所
令和８年 5月21日(木)	支部教授者講習会	臨江閣
令和８年 6月20日(土)	支部資格者講習会	高崎市文化会館
令和８年 6月21日(日)	支部、支部青年部総会・一般講習会	高崎市文化会館
令和８年 7月20日(月)	茶の湯文化にふれる体験学習会	前橋市中央公民館
令和８年 7月26日(日)	市民講座 講師 「千家十職　十八代　永樂善五郎氏」	高崎市文化会館
令和９年 2月 6 日(土)	新春のつどい	ホテルメトロポリタン高崎

※今年度の支部茶会は臨江閣長期休館の為、中止いたします。

■学校茶道について

学校茶道に携わっている方は、支部まで学校名を記入してお知らせ下さい。

おくやみ

田島久子様がご逝去されました。
長年に渡り同門会参与として、支部発展に多大なご尽力をいただきました。
謹んでお悔やみ申し上げます。

◉編集後記

初釜の会場を群馬県護国神社に変更しての開催でしたが、無事終えることができました。

今回の巻頭の写真は、上毛かるた「世のちりあらう四万温泉」より、中之条観光課様にご提供いただきました。

令和８年度 各地区茶会予定

高崎茶道会大茶会
令和８年３月29日(日)　於：群馬県護国神社

第55回西毛茶道会大茶会
令和８年４月５日(日)　於：安中文化センター

第53回伊勢崎茶道会大茶会
令和８年４月12日(日)　於：イタガキ文化ホール伊勢崎

第67回東毛茶道会春の大茶会
令和８年４月12日(日)　於：太田市社会教育総合センター

第67回北毛支部春の茶会
令和８年４月12日(日)　於：渋川中央公民館

第68回桐生茶道会茶会
令和８年11月29日(日)　於：浄運寺

前橋市民芸術文化祭「大茶会」
令和８年５月17日(日)　於：臨江閣

詳細は各地区役員まで